

学校だより



# みなみたなか

平成24年5月31日  
練馬区立南田中小学校  
校長 梶谷 雅弘

## 金環日食と運動会

校長 梶谷 雅弘



西暦1080年以来932年ぶりに東京や大阪、名古屋など、太平洋側を中心とした日本の広いエリアで金環日食が観察できました。本校の校庭でも、大勢の児童や保護者の皆様と共に大きな歓声が上がる中、世紀の天体ショーを観察することが出来ました。

5月21日の金環日食観察風景より

その感動と同様の、いえそれ以上の感動を先日の運動会では児童と観客が一体となって味わうことが出来ました。保護者・地域の皆様の温かいご声援のお陰です本当に有り難うございました。



先頭に立って頑張った団長

金環日食の主役は、太陽と月でしたが、運動会の主役は南田中小学校の児童一人一人です。短期間ではありましたが、各学年とも、練習に真剣に取り組み、見事に自分の力を全て出し切り演技を披露しました。演技だけでなく、徒競走を始め、他の学年の演技にも力一杯応援する姿が見られました。



1・2年「パピペダンス」

応援に駆けつけてくださった三沢指導主事が、その様子をご覧になり大変感心され高く評価してくださいました。当たり前のことなのですが、本校の良き伝統が生き続けている証拠だと私は実感しました。暑い中、1・2年生やみなみん学級の児童が最後まで力一杯演技をし、そして、応援を続けました。これまた、立派なことです。また、各学年の表現では、それぞれ2・4・6年生がリーダーシップを取って練習に取り組みました。難しい振り付けや力を要する技・全員で心をついにしなければできない技などに挑戦し、見事に自分たちのものにしていきました。



3・4年「WORLD ORDER」



暑い中、1・2年生やみなみん学級の児童が最後まで力一杯演技をし、そして、応援を続けました。これまた、立派なことです。



5・6年生による「KIZUNA2012」

それらの集大成が、「KIZUNA2012」でした。演技をする5・6年生の児童と観客が一体となった最高の時間（26分26秒間）となりました。

応援団の4年生を含め、5・6年生の係活動での活躍も賞賛に値します。自分の演技だけで力を使い切り疲れ切っているのに、みんなのため



みんなでつくりあげた塔

に活躍してくれた児童に心より感謝をしています。運動会で学んだことを日々の生活に生かし更に力を伸ばすよう指導していきます。